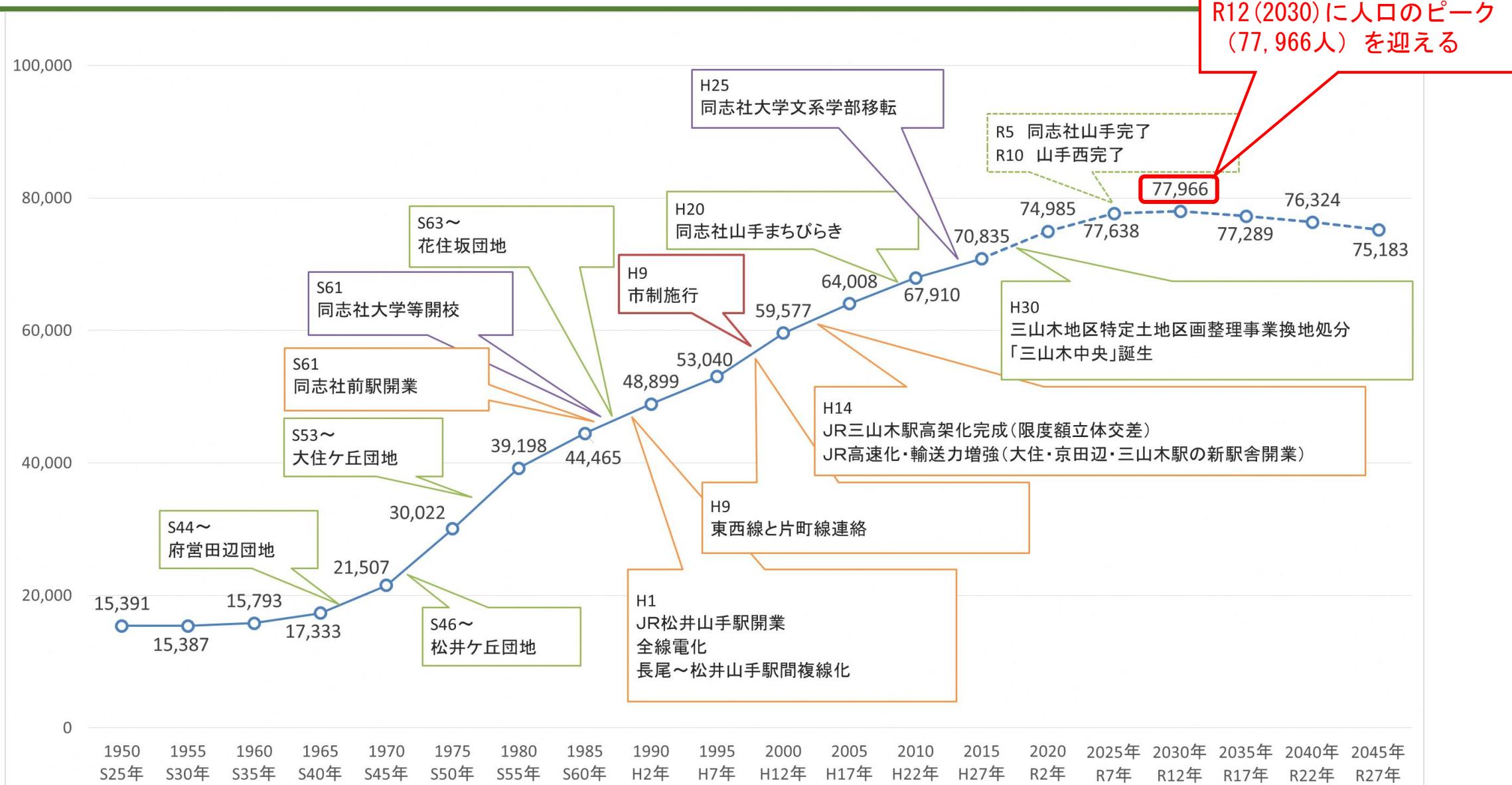


京田辺市の都市構造

～まちの出来事と人口推移・推計～

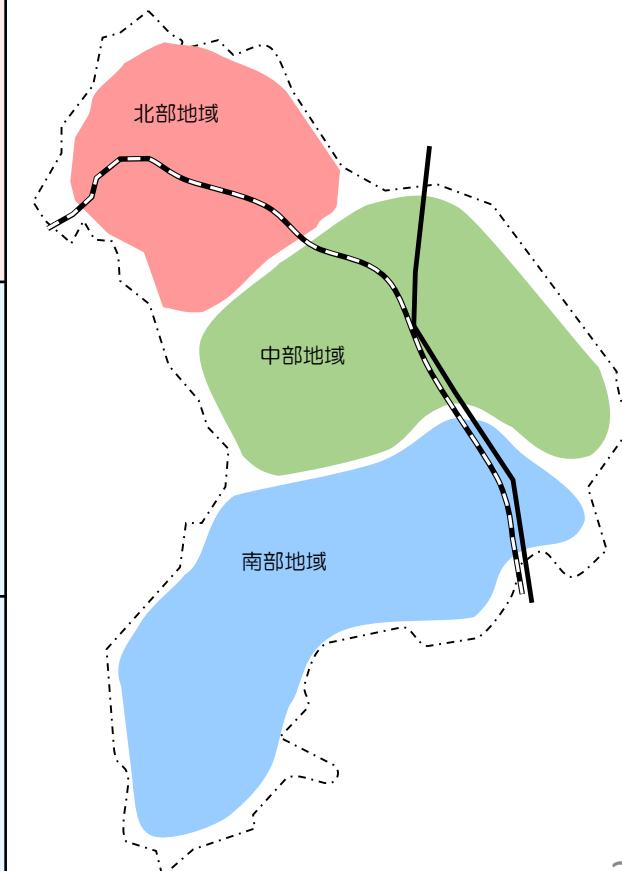


京田辺市の都市構造

～地域別まちづくりの方向性～

地域	将来のまちづくりの方向性
北部地域	<ul style="list-style-type: none">□ JR松井山手駅周辺を北部地域の拠点とする。□ 農業集落と計画的に整備された住宅地が共生するとともに、本市の活性化に資する工業地を備えた、調和のとれた地域生活圏の形成を図る。□ 新名神高速道路の開通による広域からのアクセス向上を生かし、産業立地を促進する。□ 北陸新幹線新駅設置を見据え、そのインパクトを市全体の活力に生かせるよう準備を進める。
中部地域	<ul style="list-style-type: none">□ 近鉄新田辺駅及びJR京田辺駅周辺を中部地域の拠点とする。□ 中核拠点及び交流機能拠点においては、交通利便性を生かした商業、医療、公共サービス、文化拠点などの都市機能を集積させ、木津川沿いの豊かな農地、甘南備山や酬恩庵一休寺などのシンボル的な資源を生かし、交流を育む地域生活圏の形成を図る。
南部地域	<ul style="list-style-type: none">□ 近鉄三山木駅及びJR三山木駅周辺を南部地域の拠点とする。□ 関西文化学術研究都市の一翼を担うにふさわしい良好な住宅地と同志社大学をはじめとする文化学術研究施設を立地させるとともに、学研都市の北の玄関口にふさわしい魅力的な市街地と農業集落が調和した、表情豊かな地域生活圏の形成を図る。

【地域生活圏】



京田辺市の都市構造

～北部・中部～

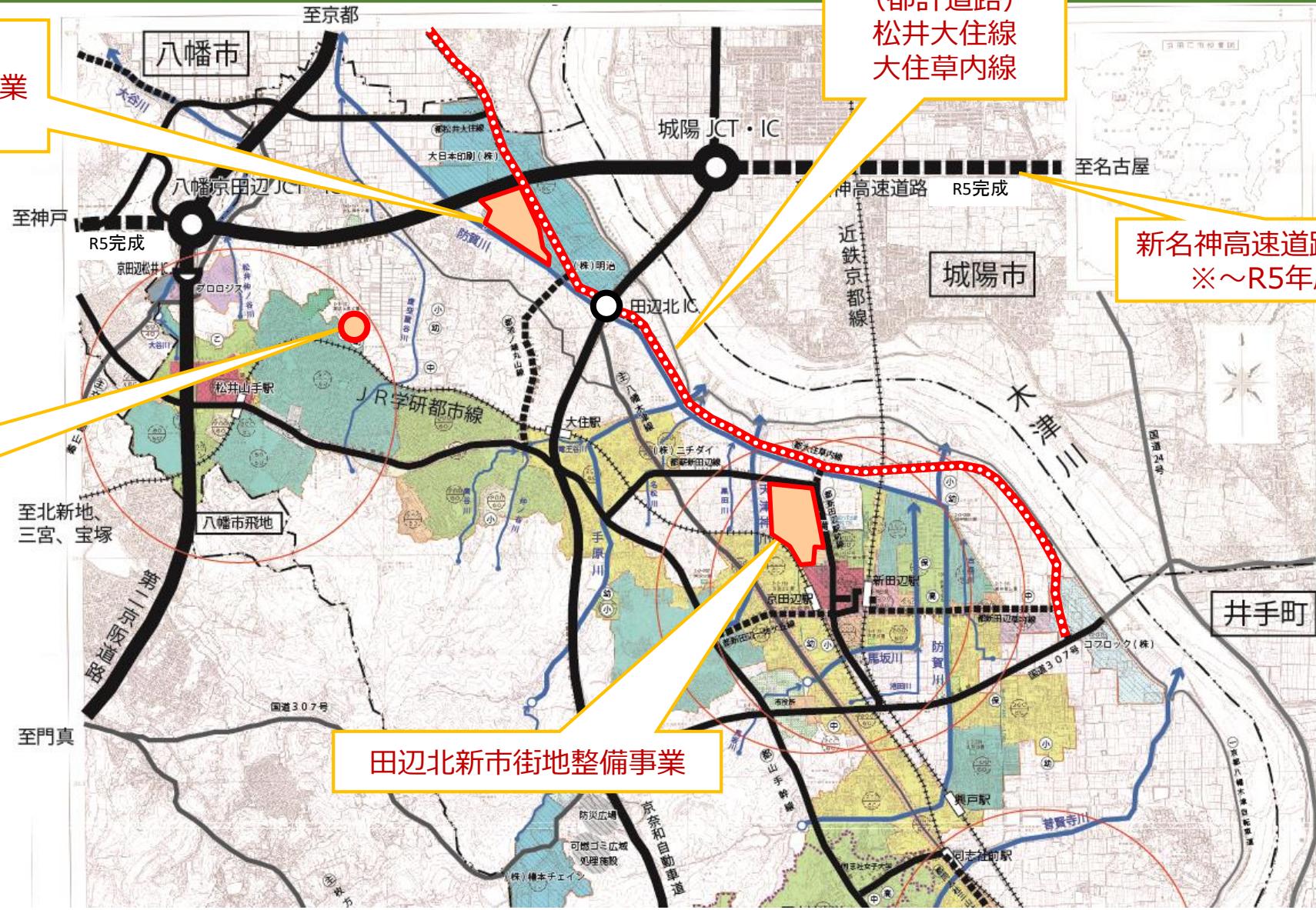
(仮称)
大住土地区画整理事業
※～R6年度予定

(都計道路)
松井大住線
大住草内線

新名神高速道路全線開通
※～R5年度予定

認定こども園
子育て支援センター
※R5.4開所予定

田辺北新市街地整備事業



京田辺市における区や自治会のあり方

～区・自治会活動活性化に係るアンケートから～

京田辺市（人口70,000人、世帯数30,000世帯、区・自治会数42）

□区長・自治会長任期：

1年（73.8%）、2年（14.2%）

□選出方法：

投票制（33.3%）、推薦制（16.7%）、役員の中から互選（26.2%）、その他（くじ引きなど）（16.7%）

□加入率の増減：

ほぼ変化なし（45.2%）、少し増加（26.2%）、少し減少（23.8%）

□未加入世帯が加入しない理由：

加入しなくても困らない（21.0%）、役員になりたくない（17.6%）、

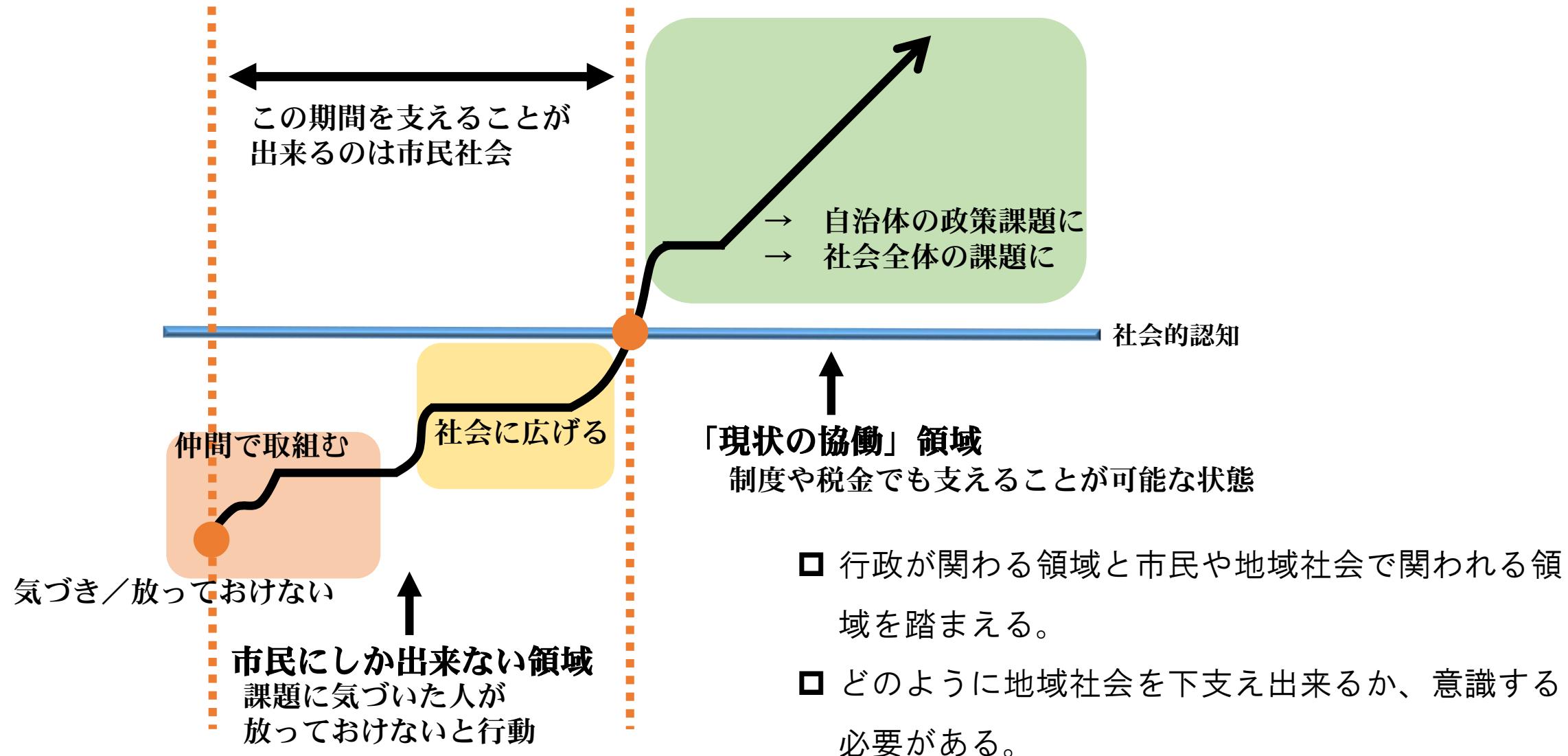
区・自治会活動に関心がない（16.8%）、近所付き合いが煩わしい（11.8%）、

高齢により参加できない（11.8%）

□区・自治会活動を行なっていく上で課題となること：

役員のなり手不足（14.8%）、役員の負担が多い（13.2%）、会員の高齢化（10.4%）

社会的課題と認知、その取組み主体との関係



地域の力を高めるためには

□ 想いを実現するためのさらなる一歩

行政としては、

事業費（支援額）を伸ばすには、「ハード整備への補助」が手っ取り早い
件数を増やすのであれば、「人件費補助」や「100%補助（自己負担なし）」が効果的
→ 果たしてそれでいいのか

□ 活動の目的をより早く、的確に達成できるような支援

「目的の明確化」 → 誰もが必要であることが納得できる表現

「より効果的な活動手法」 → 先人の知恵と知識を習い、模倣と革新を進める

「組織力の強化」 → 人材と資金の確保

□ 行政の支援の方向性

場の支援と人的支援、資金支援をどう組み合わせるか

コミュニティ・エンパワーメントを発揮できる環境をつくるために

□ コミュニティ・エンパワーメントとは人の意思

いろいろな人たちと共有し、何らかの外部要因があって、気づきを得て、それがエネルギーになる

□ 地域に関わる者が地域に対処する力を作り出す

そして、地域で生まれた人以外でも地域に関わる人へと巻き込む

→ 推し進める要素とは、

地域課題を見つけ出す設定をする

気づきや放っておけないを見つけ出す

それを理解する

時代が違うのでアプローチが違う

人材、情報、財源、場所、活動する主体・企業、行政

アクターはみんな持っているわけではない、得意不得意がある

それを加味して取り組む

□ 力とは、資源。地域ならではの資源

それは、ヒトとモノ

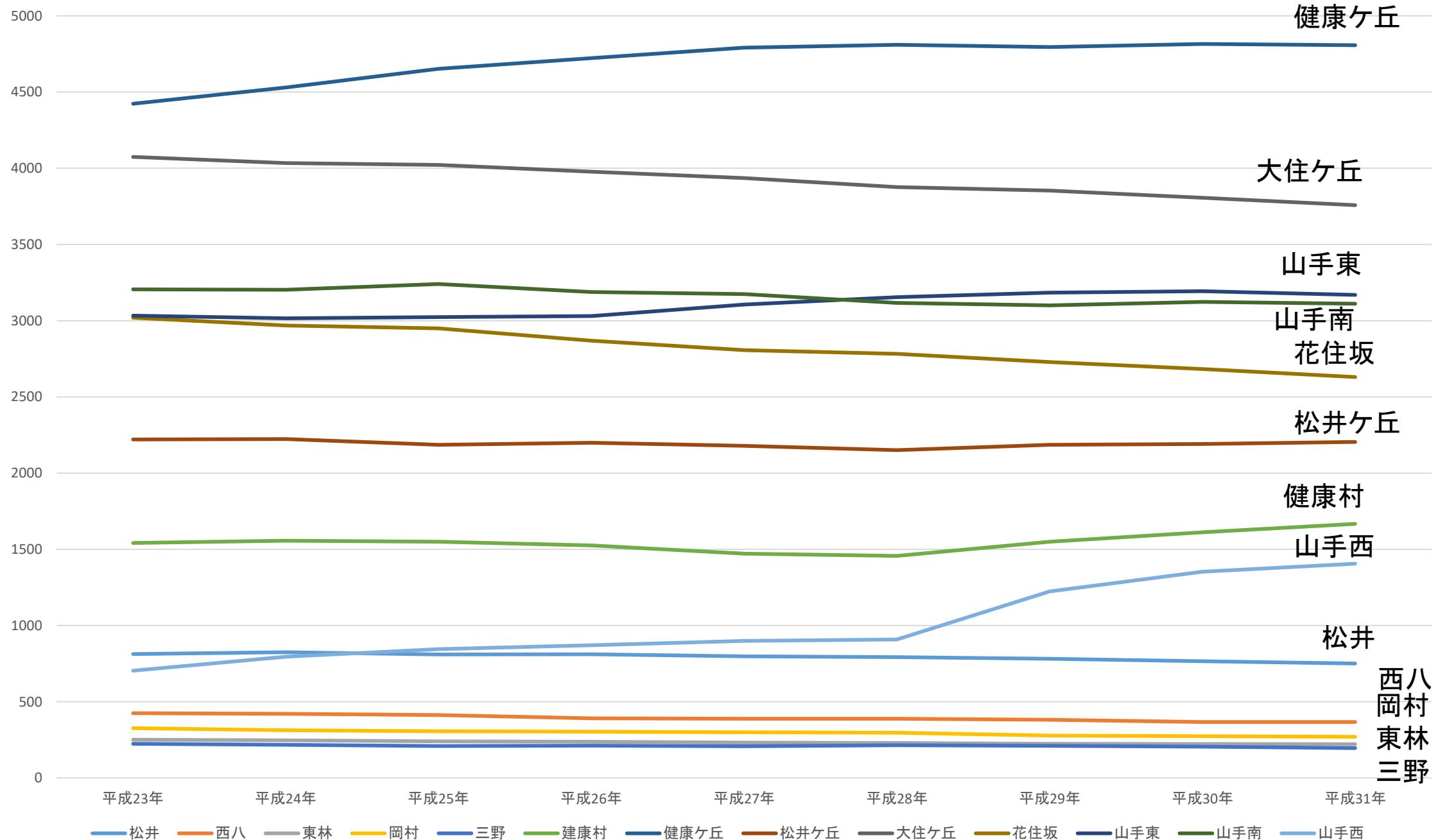
人の意識を醸成する＝ヒトの再生

資源を生かすこと＝モノの再生

地域に対する愛着を持って、地域にある資源を生かすこと

ヒト・モノ・カネを地域の中で循環させる仕組みを検討する

大住地区 区・自治会別人口推移(各4月1日現在)



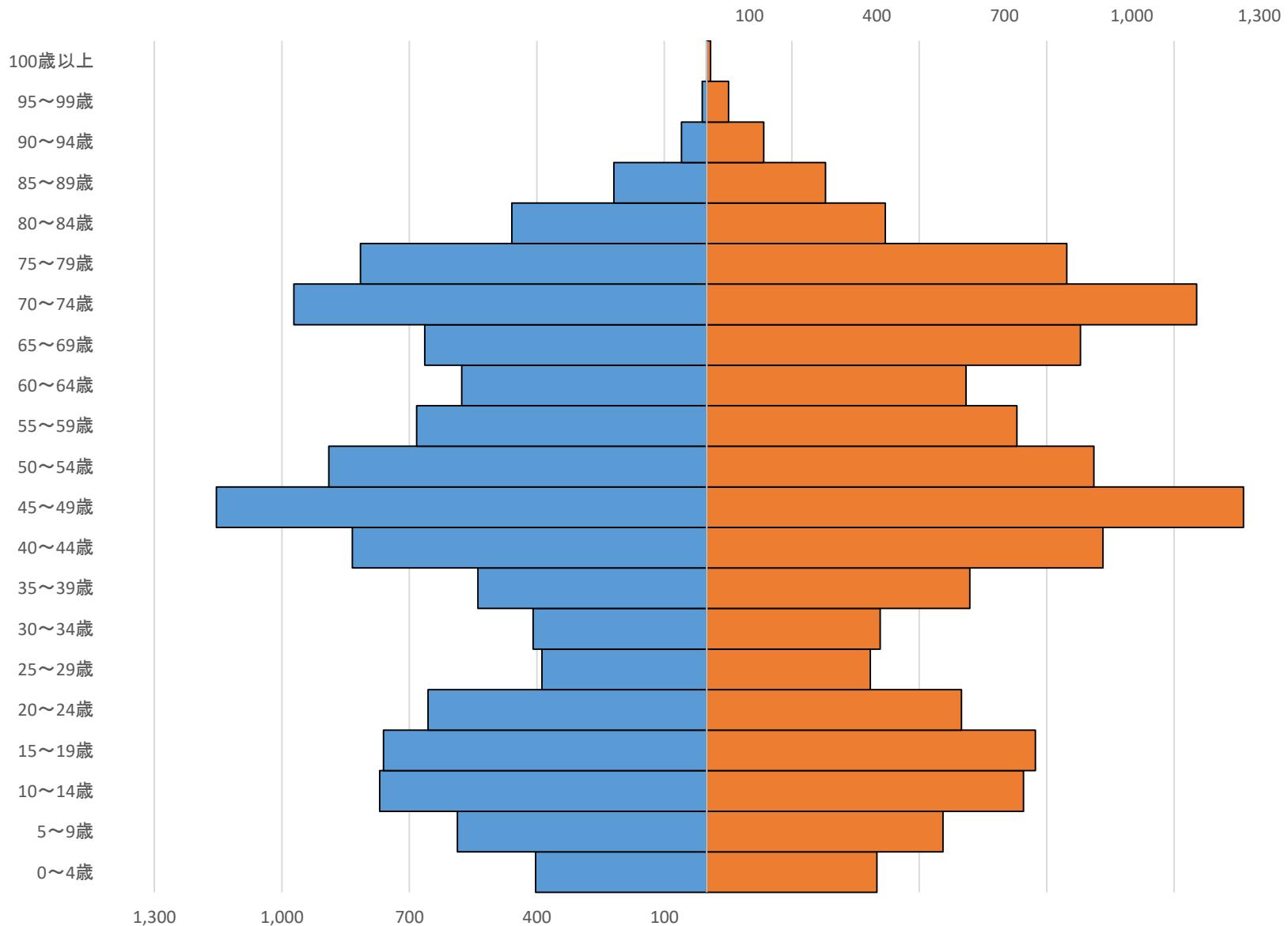
区・自治会ごとの高齢化率

令和2年7月1日現在(但し「全国」は平成30年10月1日現在)									
地域名	全国	京田辺市	大住全体	大住北 全体	大住南 全体	松井	西八	東林	岡村
人口合計	—	70,358	24,550	1,777	22,773	731	367	217	273
高齢者数(65歳以上)	—	17,356	6,907	613	6,294	256	152	94	111
高齢化率	28.10%	24.67%	28.13%	34.50%	27.64%	35.02%	41.42%	43.32%	40.66%

地域名	三野	建康村	健康ヶ丘	松井ヶ丘	大住ヶ丘	花住坂	山手東	山手南	山手西
人口合計	189	1,680	4,848	2,209	3,715	2,559	3,139	3,085	1,538
高齢者数(65歳以上)	62	450	760	954	1,938	905	606	609	72
高齢化率	32.80%	26.79%	15.68%	43.19%	52.17%	35.37%	19.31%	19.74%	4.68%

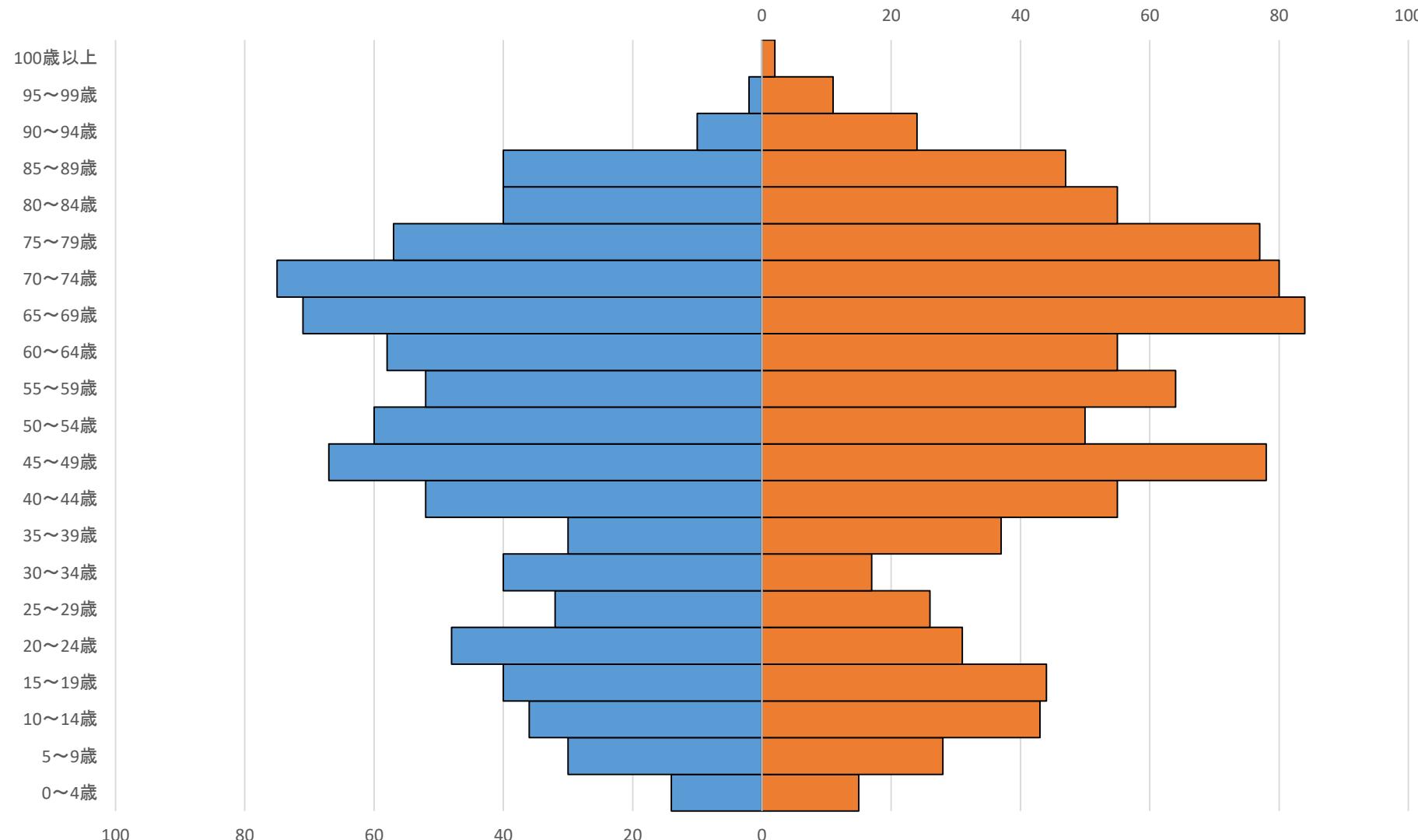
人口ピラミッド(大住地域全体)

■ 男性 ■ 女性



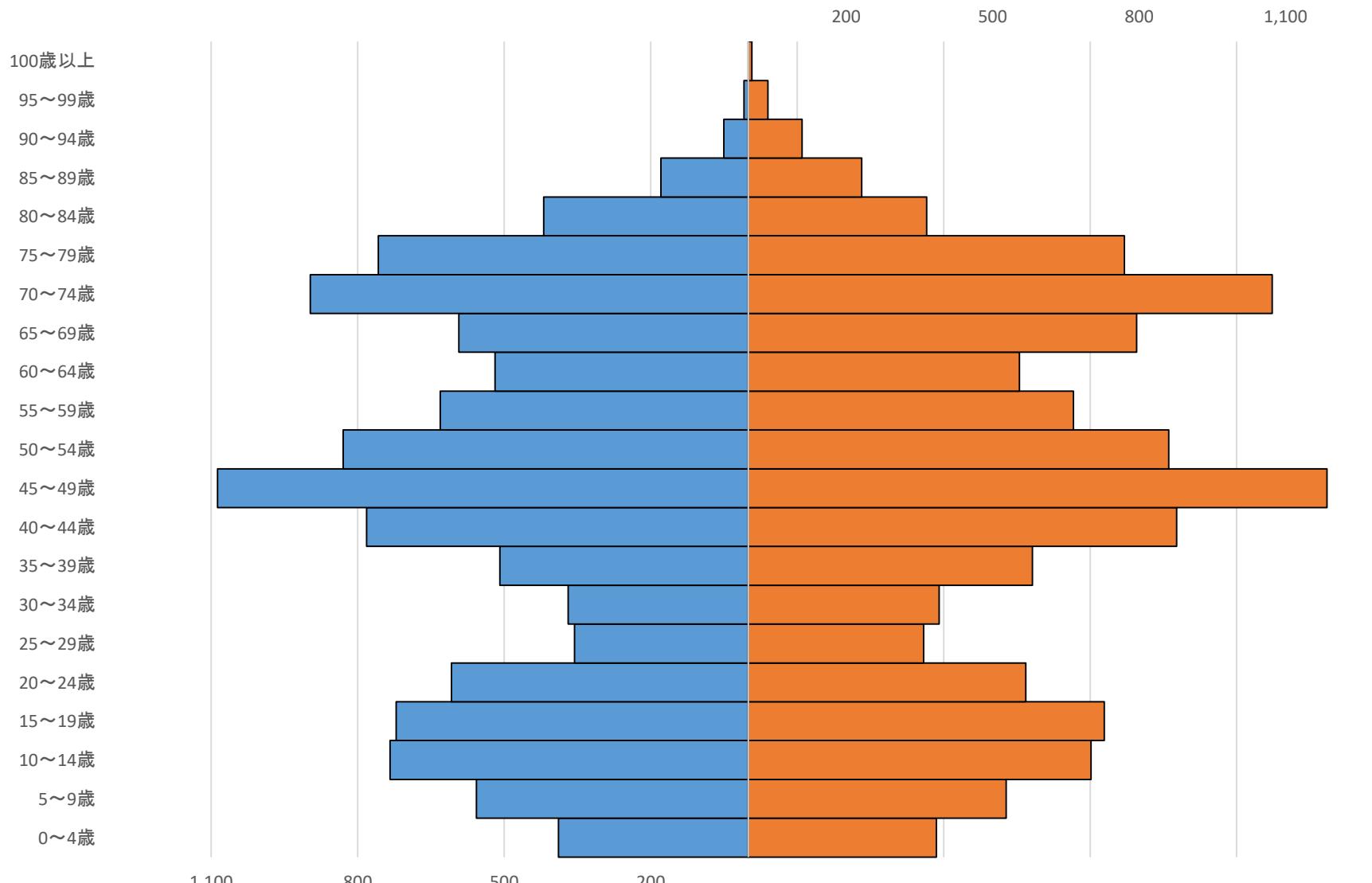
人口ピラミッド(大住北)

■ 男性 ■ 女性



人口ピラミッド(大住南)

■ 男性 ■ 女性



今後の目指す方向性

概ね旧村単位の広域的な範囲で、区・自治会、市民活動団体、事業者、大学など多様なまちづくりの担い手を巻き込み、一体的に地域課題解決をしていただく仕組みづくりを行う。

